



3 年理数科 「S E 課題研究」発表会

9月29日（火）、水戸駅前の駿優教育会館において、理数科「S E 課題研究」発表会を開催しました。発表者は理数科3年生、運営は理数科2年生が行いました。また、聴衆としてSSH運営指導委員、県内の高校教員、県教委、保護者等が参加する中での発表会でした。例年は1年生が全員参加していますが、今年は後からビデオを視聴することになりました。

前半は大ホールで口頭発表、後半はポスター発表を行いました。マスク着用のまま、そしてマイクも受け渡しをしなくて済むようにマイクスタンドを使った発表スタイルとなりました。ポスター発表ではさらに、フェイスガードを着けての発表となりました。

休校の関係で思うように進められていない部分や発表の練習不足な面はありましたが、運営指導委員の先生方からは、「進んでないとは言っていたが、よくやれている」というようなお褒めの言葉をいただきました。



▲口頭発表の様子



▲ポスター発表の様子

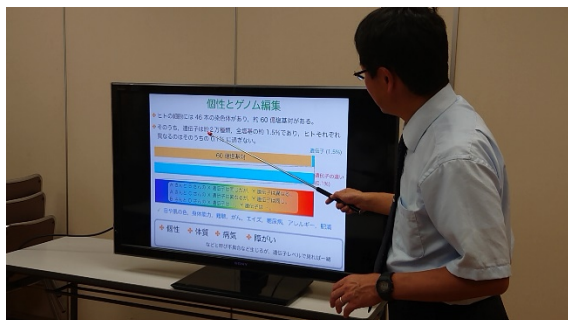
発表テーマ

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| ①音の分析及び分類【物理】 | ⑦千と千尋と海原電鉄【物理】 |
| ②メントスコアラの噴出条件について【化学】 | ⑧シクロデキストリンを用いたクルクミンの抽出【化学】 |
| ③木材によるサルノコシカケの生育の違い【生物】 | ⑨ボルタ電池における電解質および極板に関する研究【化学】 |
| ④田んぼの土を用いた微生物発電【生物】 | ⑩テナガエビの交替性転向反応【生物】 |
| ⑤助けてドラえもん〜ひみつ道具の検証〜【数学】 | ⑪数当てゲームの必勝法【数学】 |
| ⑥Prolog と論理パズル【数学】 | |

1 年「S P 科学」

○ 再生医療分野（iPS 細胞ストック、ゲノム編集、ケースメソッド）

ある事例をもとにその事柄について考える、ディスカッションする（ケースメソッド）の内容理解の為に、茨城大学の石原先生にご講演いただきました。今年は、新型コロナ及び暑さ対策の為、それぞれの教室に配信する形で実施しました。



▲会議室で話す石原先生



▲教室で視聴している様子